

別記様式第1号の2の2 (第3条の2、第51条の9関係)

(1) 防火 (2) 管理者選任(解任)届出書
防災

(3) ○○年○○月○○日

(4) ○○消防署長 殿

(5) 管理権原者

住所 印西市○○ ○○丁目○番

氏名 ○○株式会社 代表取締役○○○○

電話番号 ○○○○(○○)○○○○

下記のとおり、(1) 防火 防災 管理者を(2)選任(解任)したので届け出ます。
記

防火対象物 建築物 又は その他の 工作物	所在地	(6) 印西市○○ ○○丁目○番		電話○○○○(○○)○○○○			
	名称	(7) ○○食堂					
	管理権原	(8) <input checked="" type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原		複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称 (9)			
	用途 ^{※1}	(10) 飲食店	令別表第1 ^{※1}	(11) (3)項 \square	収容人員 ^{※1} (12) ○○人		
	種別	(13) <input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種					
	区分	名称		令別表第1	収容人員		
	令第2条を適用するもの ^{※2}	(14)		同一敷地内に同一権原の棟が複数ある場合記入			
令第3条第3項を適用するもの ^{※2}	(15)		乙種防火管理者の管理する部分を記入				
防火・防災管理者 選任	氏名(フリガナ)	(16) ^{インザイタロウ} 印西太郎					
	住所	(17) 印西市○○ ○○丁目○番					
	選任年月日	(18) ○○年○○月○○日					
	職務上の地位	(19) 店長					
	資格	種別	<input checked="" type="checkbox"/> 防火管理 (<input checked="" type="checkbox"/> 甲種 (<input checked="" type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習) <input type="checkbox"/> 乙種)		<input type="checkbox"/> 防災管理 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習)		
		講習機関	(21) 日本防火・防災協会				
		修了年月日	(22) ○○年○○月○○日		年 月 日		
	その他	(23)		<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第()号()		<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第()号	
				<input type="checkbox"/> 規則第2条第()号		<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第()号	
	解任	氏名	(24) 印西 次郎				
解任年月日		(25) ○○年 ○○月 ○○日					
解任理由		(26) 人事異動のため					
その他必要事項	(27)						
受付欄 ^{※3}	経過						
講習修了以外の資格者で選任する場合の根拠法及び資格内容を記入します。 (例) 規則第2条第1号(安全管理者)							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 \square 印のある欄については、該当の \square 印にレを付けること。
 3 ^{※1}欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報
 4 ^{※2}欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。
 5 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあってはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。
 6 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
 7 防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
 8 ^{※3}欄は、記入しないこと。

項 目		記 入 要 領	
(1) <input checked="" type="checkbox"/> 防火 <input checked="" type="checkbox"/> 防災		1 「防火 防災」のうち該当するものにチェックを記入してください。 2 同一の届出書で防火及び防災管理者の選任（解任）を行うときは両方にチェックを記入してください。	
(2) ー選任ー（解任）		1 「選任（解任）」のうち、該当しないものは二重線を記入してください。 2 同一の届出書で選任と解任を行うときにはそのままにします。	
(3) 年月日		届出書の消防署への提出年月日を記入します。（例）令和〇〇年〇月〇日	
(4) 宛先		防火対象物を所轄する消防署長宛とします。（例）〇〇消防署長	
(5) 管理権原者		1 事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名、連絡先を記入します。 2 法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名、連絡先を記入します。 3 個人企業の場合は、個人の住所を記入します。	
防 火 対 象 物	(6) 所在地	防火対象物の所在地及び電話番号を記入します。	
	(7) 名称	防火対象物の名称を記入します。 （例）「〇〇株式会社〇〇店」、「〇〇市立〇〇学校」	
	(8) 管理権原	当該防火対象物について管理権原が分かれなない場合（一の事業所で全体を使用する場合）は「単一権限」の□印に、分かれる場合は「複数権限」の□印にそれぞれレを付けます。	
	(9) 複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	当該防火対象物（または建築物その他の工作物）の管理権原が複数に分かれている場合、届出をする事業者の名称を記入します。 （例）「〇〇診療所」、「〇〇ストア」	
	(10) 用途	防火対象物の用途を政令別表第1に掲げる用途等により記入します。 （例）「物販店舗」、「保育園」、「特定用途の複合」等	
	(11) 令別表第1	防火対象物の用途を政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により記入します。 （例）「(4)項」、「(6)項ハ(3)」、「(16)項イ」等	
	(12) 収容人員	消防法施行規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物全体の収容人員を記入します。	
	(13) 種別	消防法施行令第3条に規定する甲種防火対象物もしくは乙種防火対象物のうち該当する区分の□印にレを付けます。	
	(14) ※消防法施行令第2条を適用するもの	1 同一敷地内に同一権原の建物が2以上ある場合、各棟の名称、用途及び収容人員を記入します。 2 棟が多く書ききれないときは別紙に記入して添付します。	
	(15) ※消防法施行令第3条第3項を適用するもの	1 届出者の管理する事業所が、複数権原の防火対象物の部分で、かつ当該部分が、乙種防火管理者講習修了者を防火管理者とすることができる部分（消防法施行規則第2条の2第1項第2号イからハに掲げる部分）である場合の当該事業所の名称、用途及び収容人員を記入します。 2 前1の事業所が複数になる場合は事業所ごとに記入し、書ききれないときには「別紙のとおり」とし、別紙を添付します。	
防 火 ・ 防 災 管 理 者	選 任	(16) 氏名（フリガナ）	防火・防災管理者となる者の氏名とフリガナを記入します。
		(17) 住所	防火・防災管理者となる者の住所を記入します。
		(18) 選任年月日	管理権原者から当該防火対象物の防火・防災管理者として指名選任された年月日（又は届出年月日）を記入します。

	(19) 職務上の地位	防火・防災管理者として選任されたときの組織上の地位を記入します。 (例)「店長」、「支店長」等
	(20) 種別	<p>1 防火管理者 (1) 受講した防火管理講習が甲種の場合 左欄の「甲種」の□印にレを付け、新規講習のみ受講している場合は「新規講習」の□印に、再講習を受講している場合は「再講習」の□印にレを付けます。 (2) 受講した講習が乙種の場合 左欄の「乙種」の□印にレを付けます。</p> <p>2 防災管理者 右欄の「防災管理」の□印にレを付け、新規講習のみ受講の場合は「新規講習」の□印に、再講習を受講している場合は「再講習」の□印にレを付けます。 ※1、2いずれの場合も、講習の受講以外で資格を取得した場合は記入不要です。</p>
	(21) 講習機関	防火・防災管理講習を受けた機関名を入力します。 (例)「東京消防庁」、「〇〇市消防局」、「〇〇消防本部」、「一般財団法人日本防火・防災協会」等
	(22) 修了年月日	講習を受けた修了証に記載されている修了年月日を記入します。再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている修了年月日を記入します。
	(23) その他	講習修了以外の資格者で選任する場合の根拠法及び資格内容を記入します。(例)規則第2条第1号(安全管理者)
解任	(24) 氏名	前任の防火・防災管理者の氏名を記入します。
	(25) 解任年月日	防火・防災管理者でなくなった年月日(又は届出年月日)を記入します。
	(26) 解任理由	「転勤」、「退職」など具体的に記入します。 ※一時使用の場合は、「一時使用終了のため」と記入します。
(27) その他必要事項	<p>1 新築工事中の防火対象物については、工事が完了した際の防火対象物の規模を記入します。 (例)耐火 地上14階 延べ面積15,000㎡</p> <p>2 選解任に係る防火・防災管理者の修了証番号を記入します。</p> <p>3 一時使用の場合は、一時使用の期間を記入します。 (例)選任期間 令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日</p> <p>4 その他必要な事項を記入します。</p>	